

初公開 ～西原本がいざなう～

# 『質問本草』講演会

入場  
無料

西原町所蔵の『質問本草』天地人(写本)は、鎖国時代、薩摩藩が琉球を通じ中国の薬局などへ植物を鑑定後、刊行された本の写しです。

その目的とは？そこには、どのような時代背景があったのでしょうか…？  
講師が、幅広い視点でお話いたします。

定員 100 名

※要申込

鹿児島大学法文学部長

講師 高津 孝氏

(専門領域 中国文学、中国文献学、琉球書誌学など)

場所 西原町立図書館2階集会室  
西原町教育委員会 文化課 文化財係

TEL 098-944-4998(申込受付 月～金 8:30～17:15)

2020

1/25(土)

14:00～16:00

※13:30 開場 当日は、役場駐車場を利用ください。



## 『質問本草』について

安永9(1780)年、薩摩藩主島津重豪の命で『質問本草』の編纂が始まりました。

植物図、実物標本(根・実は包む)、植物の産地開花などの説明(名前は伏せる)の三種ワンセットを用意して、琉球王に命じ、中国に留学中の琉球人を調査にあたらせました。

天明5(1785)年、『質問本草』が作成され天保8(1837)年には、島津斉彬によって内篇4巻、外篇4巻、附篇1巻が刊行本として出版されました。

(高津孝「『質問本草』と『本草質問』」『訳注 質問本草』榕樹書林 2002年 参照)

『質問本草』ってなんの本?

いつ、だれが書いたの?

なんで西原町にあるの?



西原本『質問本草』

天(写本)

刊行本内篇1~3巻



西原本『質問本草』

地(写本)

刊行本内篇4~外篇1~2巻



西原本『質問本草』

人(写本)

刊行本外篇3~4巻、附篇1巻

## 講師紹介

高津 孝(たかつ たかし)プロフィール

大阪府出身。京都大学大学院博士課程中国語中国文学専攻在学中に、南京大学に留学。昭和63(1988)年から鹿児島大学法文学部に所属。現在、同大学教授であり平成28(2016)年より法文学部長をつとめる。

専門領域は、中国文学、中国文献学、中国文字学、琉球書誌学。琉球・沖縄関係著論文、調査史料に『江戸の博物学 島津重豪と南西諸島の本草学』(平凡社、2017年)、『博物学と書物の東アジア-薩摩、琉球と海域交流-』(榕樹書林、2010年)、『琉球王国漢文文献集成』全36冊(高津孝、陳捷編、復旦大学出版社、2013年)など。

平成18(2006)年に、個人より町へ寄贈された『質問本草』天、地、人(写本)は、明治13(1880)年の筆写本です。天保8(1837)年の刊本の改作と推測され、沖縄の文化人が東京の古書店で購入したものとされています。



## 案内図とお問い合わせ

西原町教育委員会 文化課 文化財係

沖縄県中頭郡西原町字与那城 152-5

TEL 098-944-4998

(申込受付 月~金 8:30~17:15)

\*電話申込にて受付いたします

\*駐車場は、隣接の西原町役場をご利用ください